



リステラス星圏史略  
古資料ファイル  
3 - X



《地球星府憲章》  
(草案)

(@1998.12.12.)  
(発掘整理中)

霧樹里守 is 土岐真扉

2006年12月13日 [連載 \(2周目・地球統一～ESPA\) コメント \(2\)](#)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

♪ 初 夢 企 画 ♪

地球「星府」樹立

のための準備委員会を

たちあげて、みちゃいませんか.....??

もちろん「お遊び」ですが、本気で楽しみましょう♪  
参画をご希望のかたには、お申し込み先着順で、

『地球星府《要員》認定番号』を、

発行いたします。

(登録数が1億“命”ぐらいになったら、  
NYまで国連ビルを乗っ取りに行っちゃいましょ～ねッ(笑)♪)

☆ 地球星府《要員》応募資格 ☆

(下記のいずれかの要件を満たす方に限られます)

1. 太陽系第3惑星「地球」の大気圏内にて  
出生・発生・孵化・発芽・製造・複製、

またはそのほかの過程によって、存在を開始したもの。

2. 太陽系第3惑星「地球」の大気圏内に  
現に在住・棲息・存在する、  
または申告時点において通過中および滞在中のもの。
3. 太陽系第3惑星「地球」の大気圏内への移住を将来的に希望し、  
申告時点においては調査検討中であるもの。

☆ 《認定番号》発行のためのお申し込み方法 ☆

1. まちがいなく本“命”であることを確認できる形象……  
本人直筆署名（電子サインも可）、  
または拇印、または前肢等を用いて押印した足形、  
または枝葉・根節・ウロコ・鱗粉など構成体の一部、  
またはその拓本）……と、  
  
(※当該個体との関係を証明しがたい無機物……  
印鑑・住民票・IDカード……などによる代用は不可。)
2. もっとも確実な連絡方法（一定の住所地名またはその  
緯度経度座標、もしくは電子機器類の通信網における  
宛先番号等あるいは移住・行商・旅行・放牧もしくは、  
渡り・回遊等の予定通過ルート  
およびそのおおよその季節・日時などなど）と、
3. 参画を希望する「委員会」名または「役職」名  
（下記参照。複数可）を、
4. 紙片・布片または平滑な木板や、乾燥した樹葉等に明記して、  
最寄りの記録代行業者（下記）に対して送付し、請求すること。

(本“命”の参画意志が確認できる場合にかぎり、  
家族・血族・友人または  
本“命”から依頼されたものによる代筆等でも可)。

(※この場合の「家族」とは、生活をともにしている同居関係の

異種族間、.....猫：人間、犬：人間.....等の関係を含む）。

☆ 地球星府樹立のための準備委員会 ☆ （略称“SAFE”）

（“Society Acting For Earth”）

.....が、

☆ 今回募集する役職一覧 ☆

1. 「周知徹底委員会」の各分科会要員、およびその統括委員長。

(1) この文章をかってにコピーして沢山バラまいてやろう、  
というかた。

この企画をインターネットや自分のミニコミなどで拡大  
宣伝してやるぞ、というかた、大々的に募集させていただきます。

(2) この文章にイラストやレタリングをつけて、

もっと美しいものにしたり、

「星旗」や「星歌」やロゴマーク、マスコットキャラ等を、  
かってにデザインしてやろう、というかた。

(3) この文章を地球上の全ての生物種族の各言語に通訳・翻訳して、  
設立意義を広報宣伝してやろうという、“ドリトル先生”的な  
才能をお持ちの皆様。

（もちろん「人間語しか出来ない！」というかたでも歓迎させて  
頂きます。人類諸族の各地域言語への翻訳チラシを作成・配布  
したりして下さい）。

2. 「《法案》起草委員会」の各分科会、およびその統括委員長

(1) 現在ある《地球星府憲章草案》を叩き台に、

「あるべき《惑星地球星府》の社会制度および法体系」に

ついて、新論・珍論・激論・反論をブチあげて下さる、  
できればド素人のかた、  
または各問題についての具体的な条文や細則づくりに参加したい  
ぞ、という、専門的知識のあるかた。

(2) 現存する各地域・民族の法制度等について、上記(1)との比較  
検討を加え、研究成果を素人むけに広く解釈・講義して下さる  
かた。

3. 初代「星府長」その他の重職に、  
将来的に立候補される意志のあるかた、  
または現在検討中のかた。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

以上、じつわけっこう本気のネタだったりします……(笑)。

《地球星府》樹立宣言は、

2001年10月02日、

堂々布告！の予定だよん♪ (^\_-)☆

at.2001.01.29 歌う大地♪

コメント



りす

2006年12月15日0:50

.....そーいえば、2001.1002の日に、  
ひとりで勝手に、宣言して、お祝いしました♪ (￣ー￣)ノ



りす

2006年12月15日0:54

書き忘れましたが、個人発行のコピー&手製本のミニコミ誌・  
『星刊サレモ』の、2001新年号（正式タイトル忘れた☆）  
所収.....で、けっこう一部にウケてましたね(笑)。

（もっとも、この年の夏コミ直後に鬱病再悪化して、そのまま  
立ち消えになっちゃった.....という企画★ (T\_T)" )

2006年12月12日 連載 (2周目・地球統一～ESPA)

## 《地球星府憲章》 草案

### 1. 「やりたい」 やくそく

1の1 いのちあるものはみんな、 たのしく生きて、  
安心して死にたい。

1の2 いのちあるものはみんな、 たっぷり 食べて、  
ゆっくり 眠りたい。

1の3 いのちあるものはみんな、 自分で 選んだ 場所で、  
自分で 選んだ 仲間と、 暮らしたい。

1の4 いのちあるものはみんな、 自分で 選んだ ことを したい。

1の5 地球で生きる私は、 みんなの「やりたい」を 大事に したい。

### 2. 「やらない」 やくそく

2の1 いらない ときには、 殺さない。

2の2 いらない ときには、 傷つけない。

2の3 いらない ものまで、 ほしがらない。

2の4 やりたくないことは、 やらない。

2の5 なにが、「いる」もので  
「いらない」もので、  
「やりたい」ことで  
「やりたくない」ことなのか、

.....は、いのちあるもの みんなが、

それぞれよく考えてから、話しあい、  
なるべく たくさんの 意見を きくまでは、  
かってに 決めたり、おしつれたり しない。

※ 人類の普通参政権（選挙・被選挙）の参画年齢を満10歳からと想定して起案しました。  
（at.1998.12.12. 文責・土岐真扉）



環境のために戦うのであれば、人類の幸福こそが環境の一番大切な要素であるということを知っておかなくてはなりません。 (2014年9月7日)

---

<http://85358.diarynote.jp/201409071813393075/>

## 「世界一貧乏な大統領」と言われているウルグアイのホセ・ムヒカ大統領。

2014年9月7日 [学校・勉強 コメント \(2\)](#)

えすとうでいお！

[https://www.youtube.com/watch?v=oRx5\\_ZVlrLI](https://www.youtube.com/watch?v=oRx5_ZVlrLI)

やっぱり定住するなら、クバおウルグアイおベネズエラ？

(訳) <http://www.webdice.jp/dice/detail/3584/>

ムヒカ大統領のリオ会議スピーチ全文

我々の前に立つ巨大な危機問題は環境危機ではありません、政治的な危機問題なので

す

ムヒカ大統領のリオ会議スピーチ全文

ウルグアイのムヒカ大統領

2012年6月20日から22日までの3日間、ブラジル・リオデジャネイロにおいて、Rio+20地球サミット2012(国連持続可能な開発会議)が開催された。188カ国3オブザーバーの97名の首脳と多数の閣僚級を含む約3万人が参加。「持続可能な開発及び貧困根絶の文脈におけるグリーン経済」と「持続可能な開発のための制度的枠組み」をテーマに、日本からは玄葉外務大臣が出席し、政府代表演説を行った。他にも、映画『セヴァンの地球のなほし方』(2012年11月DVD発売予定)に出演し、20年前の地球サミットで伝説のスピーチを披露したカナダのセヴァン・スズキも登壇した。

そのRio+20のなかで6月20日に行われた、「世界一貧乏な大統領」と言われているウルグアイのホセ・ムヒカ大統領によるスピーチを、日系ユースネットワーク総会長の打村明氏が全文翻訳し、自身のブログで公開した。自由に転載可能のため、内容を紹介する。

ムヒカ大統領のリオ会議スピーチ: (訳: 打村明)

会場にお越しの政府や代表のみなさま、ありがとうございます。

ここに招待いただいたブラジルとディルマ・ルセフ大統領に感謝いたします。私の前に、ここに立って演説した快きプレゼンターのみなさまにも感謝いたします。国を代表する者同士、人類が必要であろう国同士の決議を議決しなければならない素直な志をここで表現しているのだと思います。

しかし、頭の中にある厳しい疑問を声に出させてください。午後からずっと話されていたことは持続可能な発展と世界の貧困をなくすことでした。私たちの本音は何なのでしょう？現在の裕福な国々の発展と消費モデルを真似することでしょうか？

質問をさせてください：ドイツ人が一世帯で持つ車と同じ数の車をインド人が持てばこの惑星はどうなるのでしょうか。

息するための酸素がどれくらい残るのでしょうか。同じ質問を別の言い方ですると、西洋の富裕社会が持つ同じ傲慢な消費を世界の70億～80億人の人ができるほどの原料がこの地球にあるのでしょうか？可能ですか？それとも別の議論をしなければならないのでしょうか？

なぜ私たちはこのような社会を作ってしまったのですか？

マーケットエコノミーの子供、資本主義の子供たち、即ち私たちが間違いなくこの無限の消費と発展を求める社会を作ってきたのです。マーケット経済がマーケット社会を造り、このグローバリゼーションが世界のあちこちまで原料を探し求める社会にしたのではないのでしょうか。

私たちがグローバリゼーションをコントロールしていますか？あるいはグローバリゼーションが私たちをコントロールしているのではないのでしょうか？

このような残酷な競争で成り立つ消費主義社会で「みんなの世界を良くしていこう」というような共存共栄な議論はできるのでしょうか？どこまでが仲間でどこからがライバルなのですか？

このようなことを言うのはこのイベントの重要性を批判するためのものではありません。その逆です。我々の前に立つ巨大な危機問題は環境危機ではありません、政治

的な危機問題なのです。

現代に至っては、人類が作ったこの大きな勢力をコントロールしきれていません。逆に、人類がこの消費社会にコントロールされているのです。私たちは発展するために生まれてきているわけではありません。幸せになるためにこの地球にやってきたのです。人生は短いし、すぐ目の前を過ぎてしまいます。命よりも高価なものは存在しません。

ハイパー消費が世界を壊しているのにも関わらず、高価な商品やライフスタイルのために人生を放り出しているのです。消費が社会のモーターの世界では私たちは消費をひたすら早く多くしなくてはなりません。消費が止まれば経済が麻痺し、経済が麻痺すれば不況のお化けがみんなの前に現れるのです。

このハイパー消費を続けるためには商品の寿命を縮め、できるだけ多く売らなければなりません。ということは、10万時間持つ電球を作れるのに、1000時間しか持たない電球しか売ってはいけない社会にいるのです！そんな長く持つ電球はマーケットに良くないので作ってはいけません。人がもっと働くため、もっと売るために「使い捨ての社会」を続けなければならないのです。悪循環の中にお気づきでしょうか。これはまぎれも無く政治問題ですし、この問題を別の解決の道に私たち首脳は世界を導かなければなりません。

石器時代に戻れとは言っていません。マーケットをまたコントロールしなければならないと言っているのです。私の謙虚な考え方では、これは政治問題です。

昔の賢明な方々、エピクレオ、セネカやアイマラ民族までこんなことを言っています

「貧乏なひととは、少ししかものを持っていない人ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ」

これはこの議論にとって文化的なキーポイントだと思います。

国の代表者としてリオ会議の決議や会合をそういう気持ちで参加しています。私のスピーチの中には耳が痛くなるような言葉がけっこうあると思いますが、みなさんには水源危機と環境危機が問題源でないことを分かってほしいのです。

根本的な問題は私たちが実行した社会モデルなのです。そして、改めて見直さなければならぬのは私たちの生活スタイルだということ。

私は環境資源に恵まれている小さな国の代表です。私の国には300万人ほどの国民しかいません。でも、1300万頭の世界でもっとも美味しい牛が私の国にはあります。ヤギも800万から1000万頭ほどいます。私の国は食べ物の輸出国です。こんな小さい国なのに領土の90%が資源豊富なのです。

私の同志である労働者たちは、8時間労働を成立させるために戦いました。そして今では、6時間労働を獲得した人もいます。しかしながら、6時間労働になった人たちは別の仕事もしており、結局は以前よりも長時間働いています。なぜか？バイク、車、などのリポ払いやローンを支払わないといけないのです。毎月2倍働き、ローンを払って行ったら、いつの間にか私のような老人になっているのです。私と同じく、幸福な人生が目の前を一瞬で過ぎてしまいます。

そして自分にこんな質問を投げかけます：これが人類の運命なのか？私の言っていることはとてもシンプルなものですよ：発展は幸福を阻害するものであってはいけません。発展は人類に幸福をもたらすものでなくてはなりません。愛情や人間関係、子どもを育てること、友達を持つこと、そして必要最低限のものを持つこと。これらをもたらすべきなのです。

幸福が私たちのもっとも大切なものだからです。環境のために戦うのであれば、人類の幸福こそが環境の一番大切な要素であるということをおかなくてはなりません。

ありがとうございました。

もちろん、簡単な単語しか拾えてません、まだw

[編集する](#)

コメント



[霧木里守≡畑楽希有 \(はたら句きあり\)](#)

2014年9月7日18:18

うん。ウルグアイ第一志望。

クバやベネズエラより涼しそうだ。

(日本でいうと熱海くらいの緯度だよね?)



[霧木里守⇨畑楽希有 \(はたら句きあり\)](#)

2014年9月7日18:20

ちっとまた寝ます。

スペイン語でアタマが煮え立ってきた...☆

リステラス星圏史略  
古資料ファイル  
3-X  
《地球星府憲章》  
(草案)

<http://p.booklog.jp/book/112862>

著者：霧樹里守 is 土岐真扉

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/masatotoki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/112862>

電子書籍プラットフォーム：パブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト